

★ 質を向上させるための取り組み（報告：実務者研修 通信課程）

1 自己評価活動 ・ 相互評価活動

その年度の修了生全員にアンケートを取っております。
終了後の状況、受講後の職務内容の変化、改善などをお訊きしております。

2 実習の質の向上の為の取り組み・研修機関と実習機関との連携

・閉講式、全員にアンケートを取っています。講義・演習・実習・その他の気づきなど
受講生が感じたままの言葉を頂いております。このアンケートを、各講師、実習先に回覧し、
反省するべきところは、改善するよう心がけております。

3 研修生・事業所満足度調査情報

1) アンケート、研修生・事業所の声 一部紹介致します。

【講義】

- ・レポート、テスト、講義と三段階に分けて学ぶことが出来、分かりやすかったです。
- ・仕事が終わってから、家でレポート書いたり、課題テストをしたり、解らないところはテキストを見ながらしましたが、忘れていたことを思い出したりして、勉強になりました。
- ・時間に日々追われ、1枚レポート出すのに必死でしたが、レポート提出は大切なので、レポートは必要ですね。
- ・範囲が広く、どうまとめたら良いか、レポートに苦しみました。悪戦苦闘する自分にエールを送りながら何とかクリア出来たこと、大変嬉しく思っています。
- ・課題テストは、前もって予習が出来る様配慮して下さいだったので、とても助かりました。
- ・問題をこなしていくことは自宅でも出来ますが、テキストを読み込まないと書けない課題レポートは自分の為になりました。課題テストは、読み返しやすく、復習にもなり良かったです。
- ・課題レポート大変でしたが、予習して講義受けられるので、全く予習なしで受けるよりは良いと思いました。
- ・しっかりと教科書を読める程度の範囲と量だったのでちょうど良かったです。科目講義については分かりやすく解説してくださったり、ユーモアを入れつつの講義だったので面白かったです。

【演習】

- ・介護過程Ⅲの演習で、自分の意見や考えを人に伝えるのが苦手だったので、最初はとても嫌でしたが、受講するうちに、「あーこんな考え方や物の見方があるんだ」と知ることも出来、仕事の上でも勉強になりました。
- ・色々な見方があり、答えが1つではないため、正直難しかったです。現場での経験が必要だと実感しました。
- ・介護過程の講義を受けて、介護において介護過程がとても大切な事だと感じました。
- ・グループワークや実演を交えての講義だったため、楽しく取り組むことが出来ました。考える力や、推測力、様々な視点を養うことが出来、現場で生かしていけるため、非常に良い講義内容でした。
- ・医療的ケア演習において、2班に分かれていたので、何回も演習出来たので良かったです。
- ・喀痰吸引、経管栄養の1つ1つ手順や言葉を覚えるのがとても大変でした。何回も何回も繰り返し覚えていくことで少しずつ自然と流れが身についたと思います。
- ・頭では覚えていたつもりが、実際物品を使って一言一言声に出して行う事が難しかったです。
- ・研修の中で一番苦労しました。覚えることや、手技も全く触れることすら初めてで大変でした。他の方も同じだ・・・と言い聞かせ鼓舞し、何とか終わることが出来ました。
- ・最初は自分に出来るか不安な面もあったが、とても分かりやすく教えて頂き、医療的ケアを乗り越えることが出来良かったです。手順のアドバイスや現場で行う際のポイント等も教えて頂き勉強になりました。

【その他】

- ・曜日が定まっていなかったのが、希望休が取りやすかったです。
- ・6ヶ月は長いと思いましたが、仕事をしながら行うのでこれぐらいのペースで良いと思います。
- ・自分の職場だけでなく、他の職場の話や悩んでいる事など、お互いに話出来て良かったです。
- ・初めのうちは続けていけるだろうかと不安もありましたが、途中から休みの日に研修を受けに行くことが楽しみに変わってきました。とても充実した研修で楽しく受講できました。
- ・現場で役立つことが多く、講師の方々は大変だったんだろうと思いますが、受ける方としては違う現場からの視点で見直しの機会になり良かったです。
- ・十分に学べる環境で良かったと思います。研修に来て他職場の話や聞けたり、友達が増えたりで楽しかったです。